

学校評価：保護者等からのご意見・ご要望に対しての回答

青森県立田名部高等学校

このたびは、学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。様々なご意見を頂戴できましたことに心より感謝申し上げます。

皆さまから寄せられたご意見やご要望は、教育活動をより充実させていく上で大切な指針となります。肯定的なご意見は教職員の励みとして、改善に関するご指摘やご要望は学校運営を見直すきっかけの一つとして受け止めております。

子どもたちが安心して学び、成長できる学校づくりに努めてまいりますので、引き続き保護者等の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年2月6日

青森県立田名部高等学校 校長 山田 昭

ご意見・ご要望		関係分掌からの回答
教務部	・テストの結果など、保護者にも教えてほしい。	・年5回の定期検査の素点については、すべて郵送で送付しておりますので、そちらをご確認ください。ただし、検査返却から発送までには時間差がありますので、すぐに把握したい場合には生徒本人とやり取りしていただければと思います。年次が上がるにつれ、進路決定等の場面で、本人と保護者の直接のやりとりが十分に行われているかどうかが重要になります。定期検査の結果を本人が保護者に伝える、それについて話し合うという場面を、その機会の一つとして捉えていただければと思います。
	・Googleアカウントがなくても回答できるようにしてほしい。	・仕様や設定を確認し、可能な限り対応します。
	・学校からの連絡が紙のプリントではなく、生徒のクラスルームでのお知らせが多いので、親まで伝わっていないことが度々あります。模試などで出校日の下校予定時刻(昼食は必要か)や、自分のクラスだけではなく他のクラスの学級閉鎖、学年閉鎖等のお知らせ、地震の時の対応など、まなびポケットでも良いので学校全体の連絡がもう少しあってもいいかなと思います。	・ご意見をいただき、ありがとうございます。ご意見を参考に、「緊急性が高いか否か」「保護者に直接伝えるべきか否か」等を考慮しながら、必要な情報が保護者に伝わるよう対応を考えています。
	・学校からの連絡体制が良くないと思います。行事や模試の時の内容やスケジュール等、弁当有無、下校時間、休校後のテストの概要などについて、月別の行事予定に記載されていないような内容でクラスルームにより子供へ通知されるものは、まなびポケットで親へも情報を発信してほしいです。何事も親に連絡が無いことが多くて戸惑います。子供への連絡通知は、親へも情報共有してくださいますようお願いいたします。	・一方で、生徒本人には何事も自分事として捉える力も身につけてほしいと考えています。「どうせ学校から連絡があるから自分で伝えなくてよい」という考え方にはしたくありません。そのためには「自分で必要な事項を判断し保護者に伝える」ということも必要だと考えています。年間行事予定と日程が異なる場合や、模試の日程については可能な限り余裕をもって、事前に本人たちに伝えようとしていますので「自分で確実に保護者に伝える」という習慣づけの指導もしていきたいと思います。classroomで配信される情報等についても同様に考えています。保護者の皆様におかれましても、どのような事項について連絡があった場合に、保護者に伝えてほしいということをお子様と共有し、一緒にご指導いただければと思います。
生徒指導保健部	・校則に関して、もっと力を入れて欲しい。	・ご意見ありがとうございます。現在の校則は、生徒会や生徒評議会を中心に意見を募り、教員との相談を経て、合意形成ができるよう努めているところです。生徒がなりたい姿や目指したい姿、それぞれを擦り合わせた上で目標を立て、生徒の自己実現の希望も踏まえながら、毎年修正を行っております。
	・感染症対策をしっかり行っていただきたいです。	・その上で、高校卒業後を見据えて、校則という「ルール」のみを意識して過ごす運動的な姿ではなく、状況に応じて「自分で考えて自分を律する」力を身に付けてほしいとも考えています。最低限守るべきところは指導しながらも、生徒がより良い社会人になるために自分で気づく環境を整えながら、地域・保護者の方と一緒に生徒を見守り、支援を行っていきたいと思います。
	・少し前の大雨の朝に、送ってきた何台かの車が玄関の手前で生徒さんを降ろし早く抜けようとして、子供や他の生徒さん何人かが、ぶつかりそうになっていました。早々に事故防止の対策をお願いいたします。	・感染症についてのご心配をお掛けし申し訳ありません。校内では廊下や玄関、各教室に消毒用アルコールを用意し、昼食場所についても特別教室の一部を開放し、換気も促すなど三密の防止に努めています。今後も手洗いうがい、手指消毒に換気などの基本的な感染症対策を心がけられるような指導に努めています。
	・以前より取り組まれていると思いますが、生活面についても聞き取り等により把握につとめていただき、いじめやいじめに類する行為のない学校生活を送るようにしてほしい。	・ご意見ありがとうございます。駐車場にてご迷惑をおかけし申し訳ありません。全日制生徒500名強が一斉に登校しますので、駐車場付近が込み合ってしまうため、現在、生徒には早めの登校を心がけることや、自家用車による通学の場合は、地域の方の迷惑にならない場所で下車して歩く等の工夫をお願いしているところです。今後も生徒には交通ルールを守りながら、事故等の無い安全な登下校となるように指導を行っていきますが、生徒の安全な登下校のために、保護者の方におかれましても、これらの事情を勘案の上、自家用車による通学の場合は、早めの登校等の工夫にご協力いただきますようお願い申し上げます。
	・来年度から新制服になるのは本当ですか？	・周知が遅くなり申し訳ありません。本校では学期毎のいじめアンケートを実施しております。また各担任や年次主任を中心して休みや放課後の時間に面談の時間を設けるなど生徒の様子を把握することに努めています。アンケートや面談時以外でも悩みや相談があればいつでも話せる先生に話して良いんだということを生徒に伝え、そういった雰囲気を教員間で創出し、いじめのない学校生活を目指していきます。

進路指導部	・特に3年生に対しては、経験を積んだ教員を教科担当にしてほしい。	・検討の際は、各教員の専門性や経験を考慮しております。さらに、教科内で進路状況を確認し、必要に応じてフォロー等も行っております。ご指摘を真摯に受け止め、教材研究や授業研究に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。
	・前のことになりますが専願型の大学受験に時、早目の資料作成をしていましたがエントリーシート添削が出来ぎりぎりでした。早めに対応していただけると助かります。	・出願書類は、担当者の添削後に年次主任・進路指導部主任・管理職の点検を複数回行っています。できる限り余裕を持って対応するように心がけますが、状況によって時間がかかってしまうことをご理解いただけますと幸いです。
	・教員個々に任せるのではなく、学校全体で、大学受験に対応できるような授業の質、構成を考えて実現させて欲しい。	・校内の進路指導方針は、職員会議で共有しております。指導中は、基本方針は維持しつつ、実態に応じて修正を行っております。今後、今年度や過年度の進路指導の振り返りを行い、よりよい進路指導体制を構築できるように努力いたします。ご理解とご協力をよろしくお願いします。
部活動	・部活費用かかりすぎる。	・ご意見ありがとうございます。遠征等においては、なるべく負担の少ない方法で実施できないか、顧問の間でも情報共有しながら工夫に努めているところではあります。バス料金や宿泊料金の値上げ等により、どうしてもご負担が増えてしまう現状です。これからも工夫に努めてまいります。
	・練習試合の終了時間がわからず、参加させにくいです。終わりの時間がわかれぱいいと思ってます。	・ご意見ありがとうございます。ご指摘いただいた内容を部活動顧問内で共有し、可能な限り終了時間をお伝えできるようにいたします。練習試合の進行状況等により、厳密な時間はお伝え出来ない場合もあると考えられますので、ご不明な点がある場合には、当該顧問にお尋ねいただきますようお願い申し上げます。
	・部活に関しても早めのスケジュール報告をお願いしたいです。土日は送迎が必要な地域であり、親のスケジュールもあります。学校の予定や先生も多忙かと思いますが、親も働いている家庭が多いと思いますので、ご協力をお願いいたします。	・ご意見ありがとうございます。ご指摘いただいた内容を部活動顧問内で共有し、改善できるように努めます。
	・子どもが毎日学食を楽しみに利用しており、親としてもお弁当の負担がなくとも助かっていました。学食がなくなるのではと心配していましたが、業者さんは変わつても継続出来そうで安心しました。ありがとうございます。子ども達が安心して楽しい学校生活をおくれますよう、今後もよろしくお願ひいたします。	・今後の学食の運営については、詳細が整い次第あらためて生徒・保護者等の皆さんにお知らせします。学校が子ども達にとって安心・安全で楽しい場所であるよう、これからも努めてまいります。
学校生活	・昼休み時間が短いと感じているようです。	・現在、昼休みは45分間設定しています。中学校に問い合わせたところ、給食25分、昼休み45分と設定されているようです。そのため、高校の昼休みが短く感じているのだと思われます。しかし、ほとんどの県立高校が昼休みは45分となっています。この時間に慣れて、限られた昼休みの時間を有効活用してほしいと思います。
	・もっと学校生活の様子が知りたい。特に学校行事など(保護者向けに)	・学校行事については、学校ホームページの「行事写真」というコーナーで紹介していますので、ぜひ御覧ください。生徒たちの生き生きとした写真が多数公開されています。
	・大学入試前に先生に何か言われたらしく、傷ついたようです。大事な時期に配慮して頂けず残念です。	・いよいよ大学受験も佳境を迎える時期になりました。ここに至るまで3年次主任・学級担任はきめ細やかな面談で具体的な対策と一緒に考えたり、自信を失いそうな生徒には励ましの言葉をかけるなど、寄り添った指導を重ねています。また、教科担任も、質問にくる生徒に対してマンツーマンで多くの時間を費やして分かるまで粘り強い指導をしています。何かを言われて傷ついてしまった具体的な経緯や様子が分からぬのですが、本番を間近に控えてナーバスになっているお子様の気持ちに寄り添えていなかったのであれば、申し訳なく思います。これからは時期は、ますます精神的に張り詰めた状態で勝負に挑まなければならなくなります。油断している生徒には気を引き締めさせ、精神的に辛い生徒には支えになるよう尽力してまいります。
	・スマホを使えないのはとても不便です。急ぎで連絡取りたい場合もあるので、授業中は禁止にしてもいいですが、それ以外は使えるようにしてほしいです。	・スマホに関しては、ショートメールやワンコールを入れることで、放課後に生徒自らが折り返し電話することができます。また、やむを得ない急用であれば学校の電話(0175-22-1184)に連絡してもらい、教員から生徒に伝えて特別に折り返し電話させることもできますので、何かの時には学校に御相談ください。
	・提出物の期限が短いことがあるので、もう少し早いと助かります。	・各教科担当とも、提出物に関しては早めに連絡し、十分に取り組むことができる時間を確保するような対応をしています。しかし、場合によっては連絡の行き違いが生じることもあり得ると思います。その際には臨機応変に対応するよう各教科とも配慮しています。もし、このことについて困ることがありましたら、学校まで御相談ください。
	・わかりやすい丁寧な授業内容を求める。	・各教科担当とも、日頃から心がけて教材研究に努めているところであります。授業の組み立て方、説明の内容、生徒の理解度に則した授業レベルの調整、授業効率や理解をアップさせるためのICT活用など、多角的に授業の進め方を研究しています。授業が分からず困っている生徒においては、遠慮せずに先生に声をかけて欲しいと思います。先生方は、理解できるまで親身に協力します。また、生徒の皆さんには、授業の予習を習慣化して欲しいと思います。あらかじめ分かること、難しいところを明かにして授業に臨むことで、効果的な授業理解に繋がります。
その他	・修学旅行の申込案内などの、保護者確認が必須な内容に関しては、見落とし対策として、生徒は紙、保護者はデジタル(まなびポケット)の両方でお知らせを希望します。	・御意見ありがとうございます。このことに限らず、保護者宛のお知らせ文書につきましては、できるだけ生徒経由の文書配付と並行して、まなびポケットによる通知を行っております。もし、学校側で失念していることにお気づきの時には、お知らせいただければ有り難いです。よろしくお願いします。
	・冬季だけでもむづ市内も登校時間までに間に合うようなバスがあると助かります。(道路渋滞の緩和の点から見ても…)	・交通機関につきましては、学校の管轄外となりますので、御要望がありましたら、市内で運行しているバス会社に御相談いただければと思います。よろしくお願いします。
	・PTA入会は、強制にしないでほしい。	・昨年度から、PTA活動について保護者の皆様に御理解いただいたから入会していただくために「PTA入会式」を辞めて「PTA活動について」という説明の時間を設けております。PTA活動の意義や実際の活動について説明し、活動に賛同していただける方に入会をお願いするという段階を踏んでおります。出来る時に、出来る範囲で、出来るごとを協力していただくのが大前提であり、決して保護者の皆様に過大は負担を強いるものではありません。強制ではありませんが、子ども達が学校で生き生きと活動し、目指す進路実現を達成できるための保護者からの手助けに繋がるものと存じますので、ぜひ御協力をよろしくお願いします。
	・ここに記入したことが、どこまで影響し、反映されるのかが不明瞭のため記入できません。	・実現可能なことにつきましては、できる限り前向きな対応を努めてまいりたいと考えております。「不明瞭」とお感じになるところにつきましては、直接学校までお問い合わせいただければと存じます。よろしくお願いします。